



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 オーベクス株式会社  
 コード番号 3583  
 代表者（役職名） 代表取締役社長  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長  
 半期報告書提出予定日 2024年11月11日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

URL <https://www.aubex.co.jp/>

（氏名） 栗原 則義  
 （氏名） 塚越 孝弘 （TEL）03-6701-3200  
 配当支払開始予定日 —

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,991	14.1	488	81.0	453	54.4	302	39.0
2024年3月期中間期	2,622	△1.4	269	△20.9	293	△19.8	217	△19.4

（注）包括利益 2025年3月期中間期 292百万円（21.2%） 2024年3月期中間期 241百万円（△18.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	108.10	—
2024年3月期中間期	78.21	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	9,625	6,509	67.6	2,316.47
2024年3月期	9,721	6,256	64.4	2,246.20

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 6,509百万円 2024年3月期 6,256百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※2025年3月期（予想）の内訳 期末：普通配当25円00銭 記念配当5円00銭（上場75周年記念配当）

※配当予想の修正については、本日（2024年11月8日）に公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	13.2	830	48.0	800	33.2	560	28.3	201.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の修正については、本日（2024年11月8日）に公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	3,092,623株	2024年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	282,611株	2024年3月期	307,182株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	2,796,827株	2024年3月期中間期	2,781,568株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(関連情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年4月1日~2024年9月30日)におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善に加えてインバウンド消費の増加などにより景気は緩やかな回復基調が続く一方で、人件費や物流コストの増加などによる物価高騰や為替の急変動、中東情勢の緊迫化など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは第8次中期経営計画(オーベクスビジョン2024)を2022年よりスタートし、4つの基本戦略である①既存事業の強化による事業拡大と持続的成長に向けた設備投資、②グループ技術を結集した新製品開発および新分野への展開、③スタンダード市場の上場維持基準適合への取組み推進、④多様で柔軟な働き方と環境負荷低減活動の推進、に取り組んでおります。

当中間連結会計期間の売上高は2,991百万円(前年同期比14.1%増)、営業利益は488百万円(前年同期比81.0%増)、経常利益は453百万円(前年同期比54.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は302百万円(前年同期比39.0%増)となりました。営業利益率は16.3%となり、前年同期比で6.0ポイント増加しました。経常利益率は15.2%となり、前年同期比で4.0ポイント増加しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、中国とインドを含むアジア地域の売上が好調に推移しました。コスメ用ペン先の売上は低調に推移しましたが、付加価値の高い筆記具用ペン先の売上が伸長した結果、売上高は2,174百万円(前年同期比14.3%増)、セグメント利益は598百万円(前年同期比56.7%増)となりました。セグメント利益率は27.5%となり、前年同期比で7.4ポイント増加しました。

#### (メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、国内各地で積極的なプロモーション活動を展開し、シェア拡大に向けて販売活動に注力した結果、売上高は816百万円(前年同期比13.4%増)、セグメント利益は65百万円(前年同期比34.9%増)となりました。セグメント利益率は8.0%となり、前年同期比で1.3ポイント増加しました。

## (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円減少し、9,625百万円となりました。これは主に、仕掛品83百万円の増加があるものの、現金及び預金180百万円が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ349百万円減少し、3,115百万円となりました。これは主に、長期借入金322百万円が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ252百万円増加し、6,509百万円となりました。これは主に、利益剰余金240百万円が増加したことによるものであります。

自己資本比率は67.6%となり、前連結会計年度末に比べ3.2ポイント増加しました。

### (キャッシュフローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ292百万円減少し、2,548百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、312百万円の資金の増加(前年同期 601百万円の資金の増加)となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前中間純利益452百万円、減価償却費135百万円、減少要因として棚卸資産の増加額143百万円、法人税等の支払額114百万円などがあったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、202百万円の資金の減少(前年同期 99百万円の資金の減少)となりました。これは主に、減少要因として定期預金の預入による支出112百万円、有形固定資産の取得による支出88百万円などがあったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、391百万円の資金の減少(前年同期 138百万円の資金の減少)となりました。これは主に、減少要因として長期借入金の返済による支出422百万円、増加要因として長期借入れによる収入100百万円などがあったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績を踏まえ、業績予想の見直しを行った結果、2024年5月10日に公表いたしました2025年3月期通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2024年11月8日)に別途開示しました「2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,952,548	2,772,048
受取手形及び売掛金	1,169,230	1,218,050
電子記録債権	128,578	135,698
商品及び製品	173,412	219,561
仕掛品	1,259,903	1,343,249
原材料及び貯蔵品	503,244	513,510
その他	156,792	119,237
貸倒引当金	△746	△738
流動資産合計	6,342,964	6,320,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,978,823	2,958,223
減価償却累計額	△1,980,316	△2,004,530
建物及び構築物(純額)	998,507	953,693
機械装置及び運搬具	3,399,055	3,435,319
減価償却累計額	△2,947,817	△3,001,312
機械装置及び運搬具(純額)	451,238	434,006
土地	1,457,525	1,457,525
リース資産	213,318	211,966
減価償却累計額	△151,130	△158,286
リース資産(純額)	62,187	53,679
建設仮勘定	43,800	37,063
その他	567,042	610,368
減価償却累計額	△517,786	△537,537
その他(純額)	49,256	72,830
有形固定資産合計	3,062,514	3,008,798
無形固定資産		
特許権	7,423	7,895
リース資産	3,322	2,959
その他	19,981	17,737
無形固定資産合計	30,727	28,593
投資その他の資産		
投資有価証券	131,245	129,114
出資金	130	130
繰延税金資産	95,322	80,530
その他	64,793	63,456
貸倒引当金	△5,993	△5,993
投資その他の資産合計	285,497	267,238
固定資産合計	3,378,738	3,304,629
資産合計	9,721,703	9,625,248

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	150,491	172,621
電子記録債務	295,460	298,287
1年内返済予定の長期借入金	695,302	544,100
リース債務	14,348	13,002
未払法人税等	113,164	134,386
賞与引当金	105,399	136,063
その他	374,074	271,571
流動負債合計	1,748,240	1,570,032
固定負債		
長期借入金	1,091,600	920,270
リース債務	38,479	32,426
再評価に係る繰延税金負債	23,042	23,042
株式給付引当金	164,857	156,679
退職給付に係る負債	398,322	412,973
その他	515	515
固定負債合計	1,716,816	1,545,907
負債合計	3,465,057	3,115,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,489	518,489
利益剰余金	3,810,166	4,050,904
自己株式	△201,060	△179,358
株主資本合計	6,067,430	6,329,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,498	61,514
土地再評価差額金	27,151	27,151
為替換算調整勘定	98,565	90,771
その他の包括利益累計額合計	189,215	179,438
純資産合計	6,256,646	6,509,308
負債純資産合計	9,721,703	9,625,248

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,622,286	2,991,292
売上原価	1,715,247	1,803,686
売上総利益	907,039	1,187,605
販売費及び一般管理費	637,171	699,063
営業利益	269,867	488,542
営業外収益		
受取利息	239	662
受取配当金	2,243	2,583
為替差益	23,276	-
その他	6,991	2,172
営業外収益合計	32,752	5,418
営業外費用		
支払利息	8,204	6,534
為替差損	-	28,972
その他	512	4,726
営業外費用合計	8,717	40,234
経常利益	293,902	453,726
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	382	1,657
特別損失合計	382	1,657
税金等調整前中間純利益	293,520	452,069
法人税、住民税及び事業税	91,009	134,123
法人税等調整額	△15,024	15,610
法人税等合計	75,985	149,733
中間純利益	217,535	302,335
親会社株主に帰属する中間純利益	217,535	302,335



## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	217,535	302,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,153	△1,983
為替換算調整勘定	22,786	△7,794
その他の包括利益合計	23,940	△9,777
中間包括利益	241,475	292,558
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	241,475	292,558

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	293,520	452,069
減価償却費	129,973	135,287
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,211	14,651
株式給付引当金の増減額(△は減少)	11,581	13,787
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,446	30,740
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△971	△8
受取利息及び受取配当金	△2,483	△3,246
支払利息	8,204	6,534
為替差損益(△は益)	△0	6,804
有形固定資産除却損	382	1,657
有形固定資産売却損益(△は益)	0	-
売上債権の増減額(△は増加)	51,744	△86,755
棚卸資産の増減額(△は増加)	67,851	△143,046
仕入債務の増減額(△は減少)	33,383	28,053
未払消費税等の増減額(△は減少)	79,231	36,763
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,566	△1,756
その他の流動負債の増減額(△は減少)	8,190	△61,728
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△3,817	-
小計	649,568	429,806
利息及び配当金の受取額	2,483	3,246
利息の支払額	△7,917	△6,367
法人税等の支払額	△42,836	△114,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	601,298	312,639
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,001	△112,002
有形固定資産の取得による支出	△96,511	△88,810
有形固定資産の売却による収入	103	-
無形固定資産の取得による支出	△1,036	△1,374
投資有価証券の取得による支出	△686	△728
保険積立金の積立による支出	△1,232	△1,152
保険積立金の解約による収入	10,179	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	1,958	1,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,225	△202,285
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△267,360	△422,532
配当金の支払額	△61,590	△61,245
リース債務の返済による支出	△9,891	△7,397
自己株式の取得による支出	-	△262
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,841	△391,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,566	△11,418
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	370,797	△292,502
現金及び現金同等物の期首残高	2,388,065	2,840,544
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,758,862	2,548,041

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間及び前連結会計年度の中間連結財務諸表及び連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,902,215	720,071	2,622,286	2,622,286
外部顧客への売上高	1,902,215	720,071	2,622,286	2,622,286
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	645	645	645
計	1,902,215	720,717	2,622,932	2,622,932
セグメント利益	381,570	48,427	429,998	429,998

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	429,998
全社費用(注)	△160,130
中間連結損益計算書の営業利益	269,867

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	2,174,483	816,808	2,991,292	2,991,292
外部顧客への売上高	2,174,483	816,808	2,991,292	2,991,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	513	513	513
計	2,174,483	817,321	2,991,805	2,991,805
セグメント利益	598,077	65,337	663,415	663,415

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	663,415
全社費用(注)	△174,872
中間連結損益計算書の営業利益	488,542

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(関連情報)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
1,018,649	341,694	141,568	89,152	998,454	32,766	2,622,286

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
1,169,901	283,428	129,710	78,995	1,292,974	36,282	2,991,292

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。